

- 27) 山根洋右, 他: 北欧のテクニカルエイドサービスの現状と日本の課題. *Gerontology*, 13, 227-232, 2001
- 28) 塩飽邦憲, 他: 島根県における人体ダニ刺咬症の実態と対策. *島根医学*, 21, 58-64, 2001
- 29) 山根俊雄, 他: 生活習慣病のコミュニティーケアの評価に関する研究—農村における継続受診群の検討— *島根医学*, 21, 58-64, 2001
- 30) 塩飽邦憲: 日本の高齢者対策は開発途上国に役立つか. *公衆衛生情報* 31(6), 46-48, 2001
- 31) 塩飽邦憲, 渡部英二: 高齢社会での痴呆ケアの質を問う. *おはよう 2 1 11*(12), 74-77, 2001
- 32) 塩飽邦憲, 樽井恵美子: 異食行動を示す痴呆性高齢者の介護. *痴呆介護*, 2(2), 38-44, 2001
- 33) 塩飽邦憲, 山根洋右: 市町村の保健と福祉を支える人たち—マンパワーの課題. *公衆衛生*, 65, 564-568, 2001
- 34) 山根俊雄, 他: 健康危機管理からみた二段階法ツベルクリン反応検査の意義に関する検討. *島根医学*, 21, 149-153, 2001
- 35) 塩飽邦憲: 産業保健と手を結ぶコツ. *保健婦雑誌* 57, 936-939, 2001
- 36) 塩飽邦憲: 市場経済に揺れるモンゴルの保健医療福祉. *公衆衛生情報* 32(11), 44-47, 2001
- 37) 山根俊雄, 他: 生活習慣病のコミュニティーケアの評価に関する研究—山村における継続受診群の検討— *島根医学*, 21, 232-238, 2001
- 38) 河野通快, 他: 医系学生における喫煙行動と禁煙教育の展開. *日本医学看護学教育学会誌* 11, 印刷中, 2002
- 39) 塩飽邦憲, 他: 内臓脂肪型肥満に対する自己学習と自己決定に基づく教育プログラムの開発. *日本医学看護学教育学会誌* 11, 印刷中, 2002
- 40) 塩飽邦憲, 松田正己: 市町村からの健康福祉政策づくり. *公衆衛生情報*, 31(12), 30, 2001
- 41) 山根洋右, 塩飽邦憲, 北島桂子: 保健医療福祉の地方分権と自治体の役割. *公衆衛生*, 66, 114-119, 2002
- 42) 塩飽邦憲, 樽井恵美子: 高齢者ケアと介護保険制度. *公衆衛生*, 66, 196-199, 2002
- 43) 塩飽邦憲, 土谷修一郎, 石崎英一: 中小事業場への地域産業保健支援システムの評価. *産業医学ジャーナル*, 25(2) 印刷中, 2002
- 44) 小笹正三郎, 他: 来日ブラジル人に見られたブラジル鉤虫による皮膚爬行症の1例. *島根医学*, 21, 69-72, 2001
- 45) 村田幸治, 他: 島根県大社町周辺で発生した小児日本紅斑熱の3例. *小児科臨床*, 54, 1652-1656, 2001
- 46) 狩野卓夫, 他: ガストログラフィンにより完全駆虫に成功した大複殖門条虫条虫症の1例. *島根医学*, 21, 244-248, 2001
- 47) 小笹正三郎, 他: ヒトツトゲマダニ咬着症の1例. *島根医学*, 21, 249-253, 2001
- 48) 高本宗男, 塩飽邦憲, 山根洋右: 外耳道に発見された長期にわたる腫脹を来したカモシカマダニ刺症の1例. *島根医学*, 21, 259-262, 2001
- 49) 塩飽邦憲, 山根洋右: 先天性トキソプラズマ症の治療. *日本医事新報* 4009, 110-111, 2001
- 50) 塩飽邦憲: 農村における生活習慣病とQOL. *日本農村医学会雑誌*, 50, 印刷中, 2002
- 51) 塩飽邦憲: 健康な農村づくり・まちづくりの成果と課題—佐田町. *日本農村医学会雑誌*, 50, 印刷中, 2002

業績 (学会発表)

- 1) Y. Yamane, et al.: Community-based public health education in healthy city project. AMEE Conference 2001, Berlin, Germany, 2001
- 2) 山根洋右: 感じ合うまちづくり. 第3回健康文化市民フォーラム, 出雲市, 2001
- 3) 塩飽邦憲, 他: 農村型地域産業保健支援システムの評価. 日本産業衛生学会中小企業衛生問題研究会第34回全国集会, 神奈川, 2001
- 4) 塩飽邦憲: 高齢者ケアと出雲市健康文化都

- 市プロジェクト. 平成 12 年度 JICA 研修「高齢者介護」コース, 出雲, 2001
- 5) 塩飽邦憲: 出雲市の高齢者ケア活動について. 平成 12 年度 JICA 研修「高齢者介護」コース, 出雲, 2001
- 6) 塩飽邦憲, 他: 中小企業における Multiple Risk Factor Syndrome の動向. 第 74 回日本産業衛生学会, 高知, 2001
- 7) Erdembileg Anuurad, 他: Multiple Risk Factor Syndrome における小型高比重 LDL の検査法. 第 74 回日本産業衛生学会, 高知, 2001
- 8) 山根洋右: ヘルスプロモーションと地域保健活動. 国立公衆衛生院平成 13 年度専攻過程・専門課程公衆衛生活動論(対人保健)講義, 東京, 2001
- 9) 塩飽邦憲, 他: Multiple Risk Factor Syndrome における small, dense low-density lipoprotein の意義. 第 33 回日本動脈硬化学会総会, 東京, 2001
- 10) 樽井恵美子: まちづくりしんぼじうむ 21 共生のまちづくりを考えるー障害者が気軽にお出かけができるまちを目指して, 出雲, 2001
- 11) 山根洋右, 他: コミュニティを基盤とする保健・医療・福祉の統合教育実習の現状と課題. 第 33 回日本医学教育学会大会, 東京, 2001
- 12) 山根洋右: 人間尊厳のヘルスプロモーションと農村医学の使命. 第 8 回愛知県農協セミナー, 名古屋, 2001
- 13) 船水真紀子, 他: 日本における遺伝子多型の地域差の検討. 第 46 回日本人類遺伝学会, 大宮, 2001
- 14) 塩飽邦憲, 他: 中小企業の労働安全衛生共同マネジメントシステム開発に関する研究. 日本産業衛生学会中小企業安全衛生研究会第 35 回全国集会, 名古屋, 2001
- 15) 林雅人, 他: 農村における生活習慣病予防の臨床疫学的研究. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 16) 山根洋右, 上田 厚: シンポジウム 環境の世紀と農村医学の課題. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 17) 塩飽邦憲, 山根洋右: ワークショップ コミュニティヘルスから見たがん検診の意義と問題点. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 18) 塩飽邦憲, 他: 介護保険導入によるサービス利用行動に関する研究. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 19) 中尾 陽, 他: J A いずもの健康福祉戦略(8)ー「健康農村 21」への取り組み. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 20) 山根洋右, 他: 政策科学からみた介護保険制度 1 年目の評価と課題. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 21) 北島桂子, 他: 遺伝子組み換え食品(GMO)の現状と問題点. 第 50 回日本農村医学会学会総会, つくば, 2001
- 22) 山根洋右: パネルディスカッション 公衆衛生学の目指すべきものー研究・実践を中心としての関連学会・分野間のディスカッションー社会における公衆衛生学の使命と学会の役割. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 23) 岩井京子, 他: 佐田町ヘルシータウンプロジェクト(9)健康さだ 21 の策定. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 24) 山根洋右, 他: 出雲市健康文化都市(41) 地方分権から市町村主権確立への課題. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 25) 梶谷ひろみ, 他: 出雲市健康文化都市プロジェクト(42)がん検診の評価. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 26) 佐野美紀子, 他: 出雲市健康文化都市プロジェクト(43)健康文化市民フォーラム. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 27) 金築真志, 塩飽邦憲, 山根洋右: 出雲市健康文化都市プロジェクト(44)痴呆ケアの現状と課題. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 28) 山根広美, 塩飽邦憲, 山根洋右: 出雲市健康文化都市プロジェクト(45)介護保険制度の評価. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001

- 29) 齋藤茂子, 塩飽邦憲, 山根洋右: 出雲市健康文化都市プロジェクト (46) 健康福祉活動活性化に寄与する市民のリーダー性. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 30) 塩飽邦憲, 他: 健康学習による内臓脂肪型肥満予防プログラム (1) 研究デザイン. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 31) 乃木章子, 他: 健康学習による内臓脂肪型肥満予防プログラム (2) 栄養評価. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 32) Erdembileg Anuurad, 他: 健康学習による内臓脂肪型肥満予防プログラム (3) 小径高比重LDLの変化. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 33) 北島桂子, 他: 健康学習による内臓脂肪型肥満予防プログラム (4) LDL分画における脂肪酸構成. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 34) 和田悦子, 他: 佐田町ヘルシータウンプロジェクト (10) 介護保険制度の評価. 第 60 回日本公衆衛生学会総会, 高松, 2001
- 35) 山根洋右: 生命輝け子育て環境づくりー子育ては自分育てー いずもファミリーサポートセンター講習会, 出雲, 2001
- 36) 北島桂子: 食品の安全性について. 平田市ヘルスポランティア講演会, 平田, 2001
- 37) 塩飽邦憲, 他: 市町村の健康福祉を支えるマンパワーの課題. 第 5 回日本健康福祉政策学会学術大会, さいたま市, 2001
- 38) 矢田朱美, 他: 出雲市における精神保健福祉活動の成果と課題. 第 5 回日本健康福祉政策学会学術大会, さいたま市
- 39) 塩飽邦憲: ラウンドテーブルディスカッションいのち・くらし・こころを育むまちづくり. 第 5 回日本健康福祉政策学会学術大会, さいたま市, 2001
- 40) 塩飽邦憲, 佐藤和子, 齋藤茂子: 看護の調査研究法. 第 2 回日本医学看護学教育学会研修会, 益田医師会病院, 2001
- 41) 塩飽邦憲: 健康を支える食. 第 8 回鳥取大学・島根大学合同シンポジウム, 島根大学, 松江, 2002
- 42) 塩飽邦憲: 健康福祉のまちづくり. 健康福祉のまちづくり研修会, 高知県安芸市, 2001
- 43) 塩飽邦憲: 生活習慣病による過労死防止と産業医の役割. 島根県医師会産業医部会研修会, 出雲市, 2001
- 44) 塩飽邦憲: 健康農村 2 1. JAいずも福祉大会, 出雲市
- 45) 塩飽邦憲: 禁煙職場づくりと禁煙支援. 島根県医師会産業医部会研修会, 益田市, 2001
- 46) 塩飽邦憲: こころ豊かにすごせるまちづくり. 岡山 6 2 万市民のつどい保健福祉医療委員会研修会, 岡山市, 2001
- 47) 塩飽邦憲: 食と健康. 島根酒・食文化アカデミー設立記念講演会, 松江市, 2001
- 48) 塩飽邦憲, 乃木章子, 北島桂子: 内臓脂肪型肥満と健康学習. 出雲市健康増進課すこやか学習会, 出雲市, 2001
- 49) 塩飽邦憲: 酸化LDLを用いた抗酸化物質スクリーニング法. 第一回抗酸化機能研究会, 松江市, 2001
- 50) 塩飽邦憲: 健康文化都市と地域福祉計画. 出雲市市民福祉部研修会, 出雲市, 2001
- 51) 山根洋右: 生命輝け子育て環境づくりー子育ては自分育てー 斐川町講演会, 斐川町, 2001
- 52) 塩飽邦憲, 乃木章子, 北島桂子: 行動変容と健康変化. 出雲市健康増進課すこやか学習会, 出雲市, 2002
- 53) 塩飽邦憲: 市民参加のまちづくり. 高知県安芸保健所, 安芸市, 2002
- 54) 塩飽邦憲: 市民協働と生活習慣病対策. 高知県高知市保健所, 高知市, 2002
- 55) 塩飽邦憲: 痴呆介護と痴呆ケアシステム. 出雲市第 3 回痴呆フォーラム, 出雲市, 2002
- 56) 塩飽邦憲: ワーキングライフスタイルと生活習慣病. 出雲労働基準監督署健康研修会, 出雲市, 2002
- 57) 塩飽邦憲: 健康大津 2 1 と健康なまちづくり, 健康大津 2 1 研修会, 滋賀県大津市, 2002

表1 健康文化のまちづくりと研究者の役割に関する評価枠組み

- 信頼性の醸成creation and nurturing of trust
- コミュニティの智恵尊重 respect for a community's knowledge
- コミュニティによるニーズの優先性と目標 community-defined and prioritized needs and goals
- 相互の役割と責任分担 mutual division of roles and responsibilities
- 継続的で柔軟な歩み寄りと修正 continuous flexibility, compromise, and feedback
- コミュニティの度量強化 strengthening of community capacity
- 資源の結合と公正な配分joint and equitable allocation of resources
- 維持とコミュニティ主体性 sustainability and community ownership
- 十分な財源と期間sufficient funding periods

図1 出雲市コミュニティ・プロフィール



表2 出雲市基本健診50歳代(1997)
と全国(1995)との比較

		出雲市	全国
収縮期血圧 (mmHg)	男	128.7	139.7
	女	128.4	137.2
拡張期血圧 (mmHg)	男	79.4	86.4
	女	77.4	83.2
血清総コレステロール値 (mg/dl)	男	193.8	206.1
	女	209.4	222.7
ヘモグロビンA1c (%)	男	5.55	-
	女	5.37	-
肥満度(BMI)	男	23.3	23.5
	女	23.0	23.3

図2 佐田町コミュニティ・プロフィール

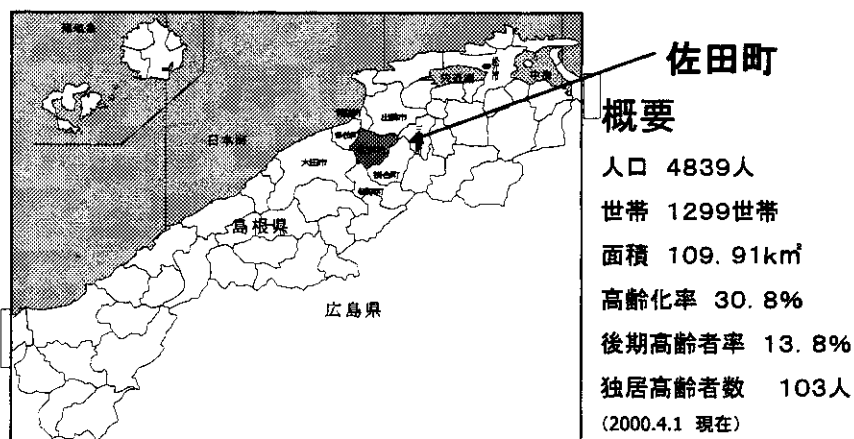


表3 佐田町の重点政策

- まちづくり
 - 住民自治の形成
 - 人にやさしい農村空間づくり
 - 多様な就労舞台づくり
 - やすらぎの生活環境づくり
 - 町を愛するスサノオ人づくり
- 健康なまちづくり
 - 生涯にわたる健康づくり
 - みんなが輝いて生きるための支え
 - 佐田町での生活継続を可能にする在宅・施設サービスの有機的連携
 - 心あったか人づくり
 - 生きる喜びを実感できる社会
 - 町民参加型の福祉のまちづくり
 - 生涯現役のむらづくり
 - 経験や知識を生かしての「業」づくり

表4 佐田町健康福祉活動の特徴

- 町民参加の健康福祉活動
 - 20年以上の歴史
 - ヘルシータウン推進会議
 - 母子・学校、産業保健、地域、高齢者、ボランティア
 - コミュニティ・ブロック
- 高齢者福祉活動
 - 住民参加のサービスシステム
 - 「サービス・パッケージ方式」ケア・マネジメント
- 介護保険制度
 - 広域市町での認定
 - 町単独でのサービス供給
 - 1999：特別養護老人ホーム設立(町社会福祉協議会)

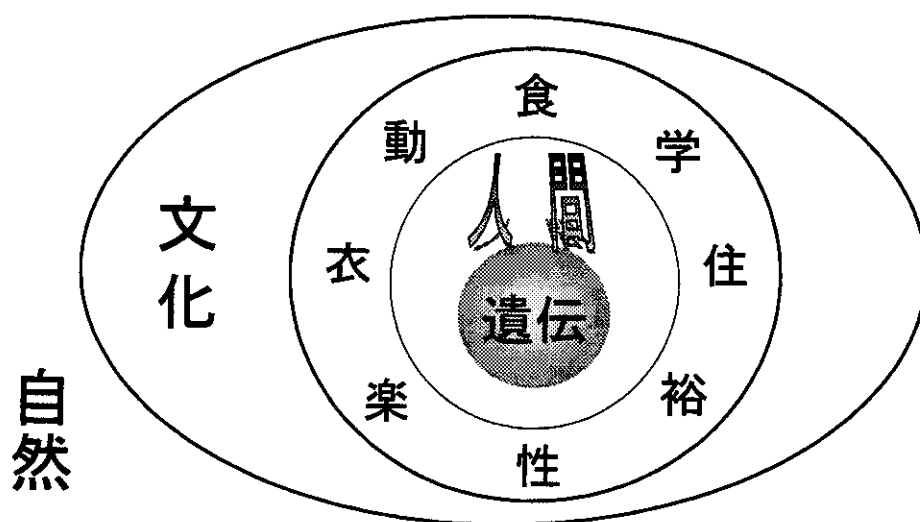
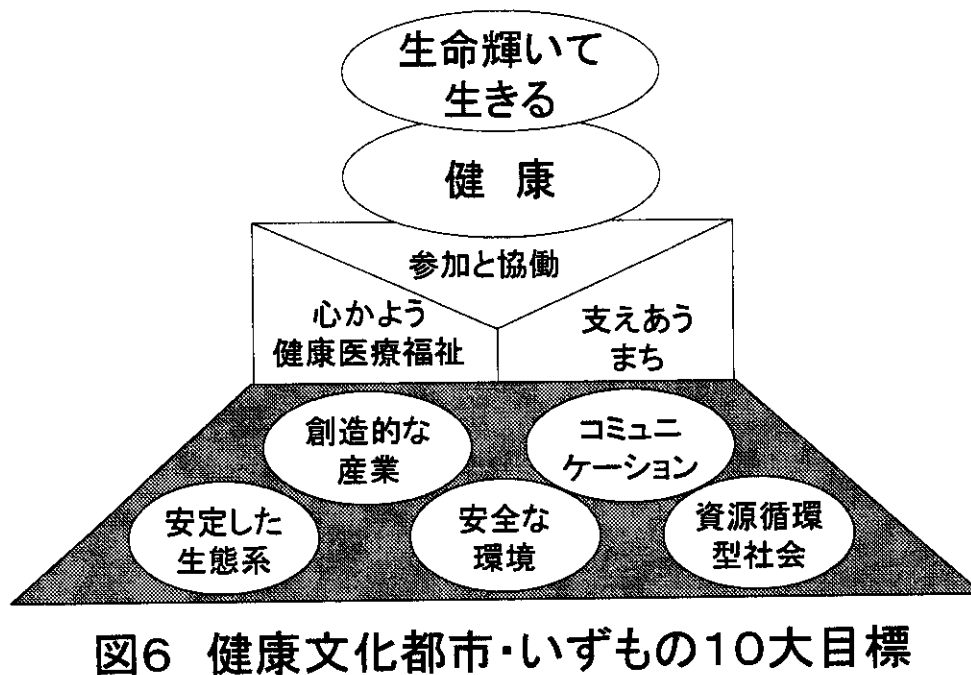
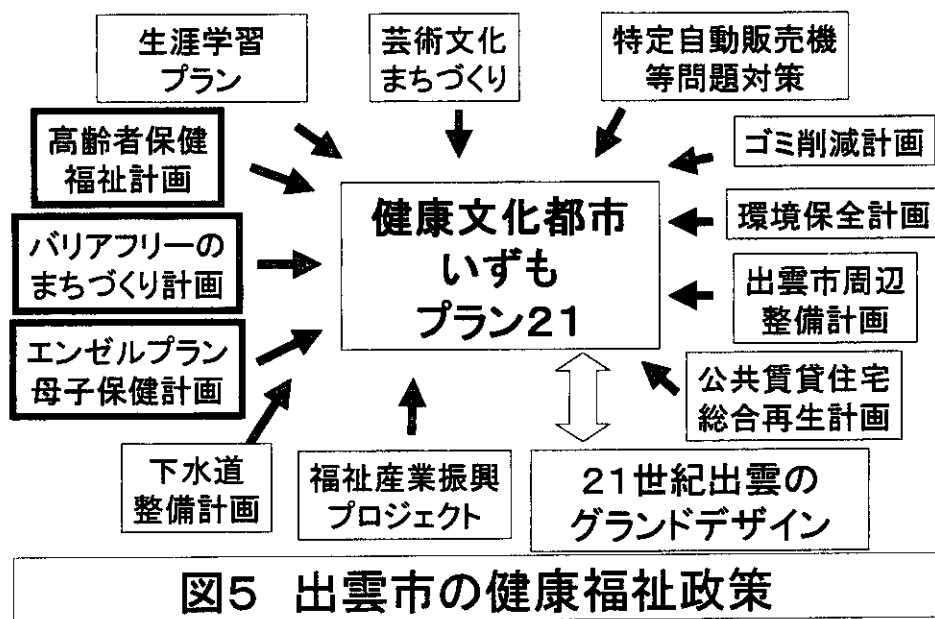


図3 生態学的健康モデル

準備	組織化	活性化
<ul style="list-style-type: none"> •課内の研究体制 •概念整理 •まちを知る(公民館区) •リーディング・プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> •エイズネットワーク •高齢者ネットワーク •バリアフリーまちづくり •関連政策との位置づけ •進行計画の検討 •高齢者保健福祉計画 •バリアフリーのまちづくり計画 •出雲コミュニティア研究会 •連携システム報告書 	<ul style="list-style-type: none"> •ワーキンググループ組織 •目標の明確化 •特色ある公民館区地域活動 •リーディング・プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> •禁煙ネットワーク •子育てネットワーク •感染症ネットワーク •計画達成戦略の策定 •市民参加の計画づくり •21世紀出雲のグランドデザイン •出雲市母子保健計画 •出雲市エンジェルプラン •北部地域福祉拠点整備計画 •ヘルスポリシーしまね •健康文化都市報告書 	<ul style="list-style-type: none"> •市民参加推進組織の確立 <ul style="list-style-type: none"> •健康文化都市プロジェクト推進会議 •コミュニティ活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> •子育て・高齢者ネットワーク •健康学習戦略の確立 <ul style="list-style-type: none"> •世代別学習ネットワーク •健康医療福祉サービスの改革 <ul style="list-style-type: none"> •重層的ケアシステム •質の高いケアシステム <ul style="list-style-type: none"> •メンタル・痴呆ケア •生活習慣病対策 •研修による部課連携活動の活性化 •健康文化市民フォーラム •市民フォーラム提言集



図4 出雲市健康文化都市プロジェクトの進行



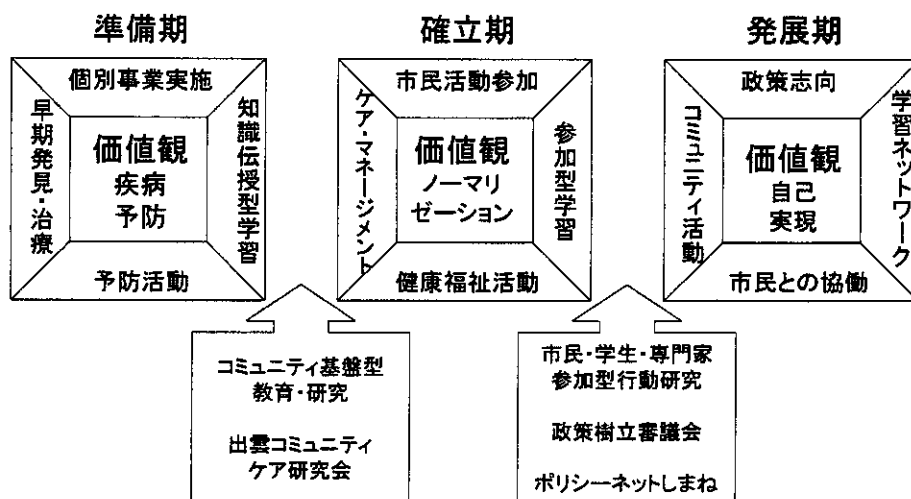


図7 健康文化都市プロジェクトにおけるスタッフ研修

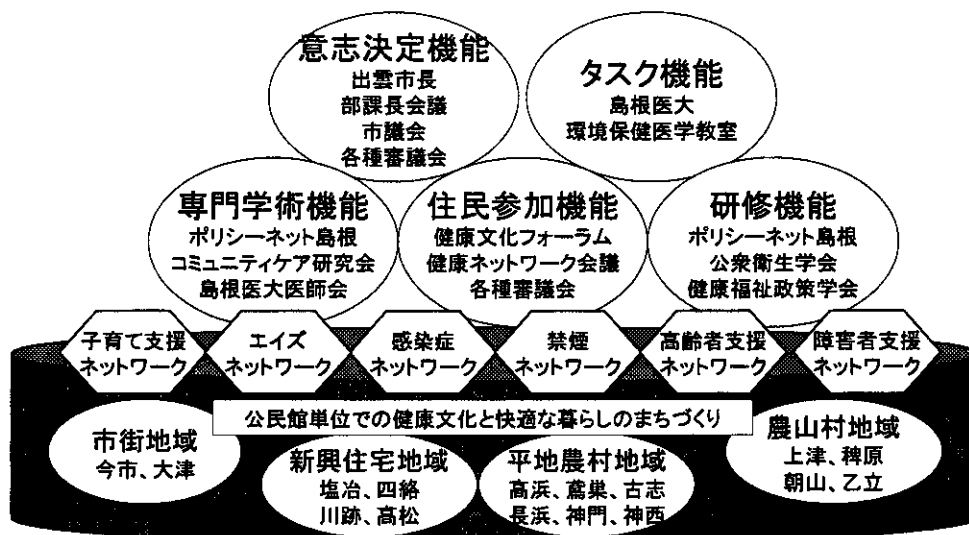


図8 出雲市健康なまちづくりシステム

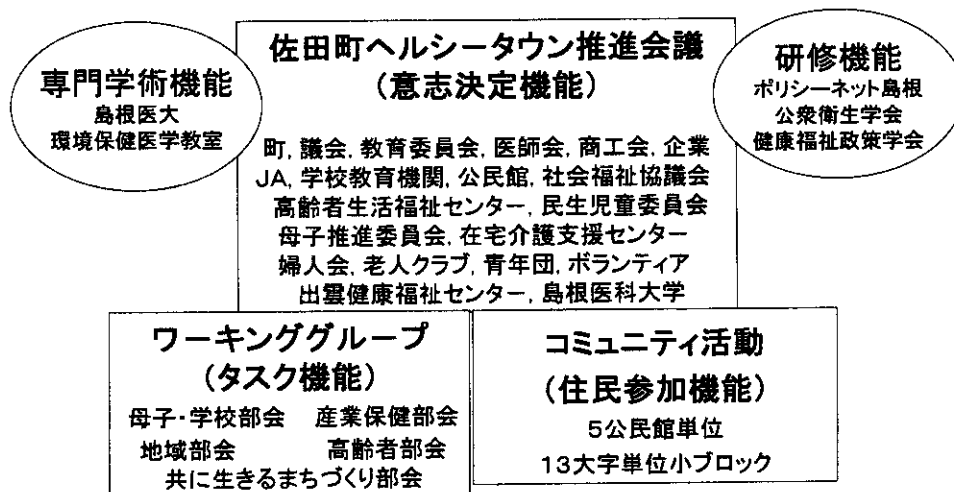


図9 佐田町健康なまちづくりシステム

表5 出雲市健康なまちづくりプログラム

- 高齢者保健福祉計画(1994)
- バリアフリーまちづくり計画(1995)
- 福祉のまちづくり条例(1996)
 - 福祉環境整備基準(1997)
- エンゼルプラン(1997)
- 健康文化都市・いずも プラン21(1998)
- 21世紀出雲のグランドデザイン(1998)
- 新高齢者保健福祉・介護保険計画(1999)

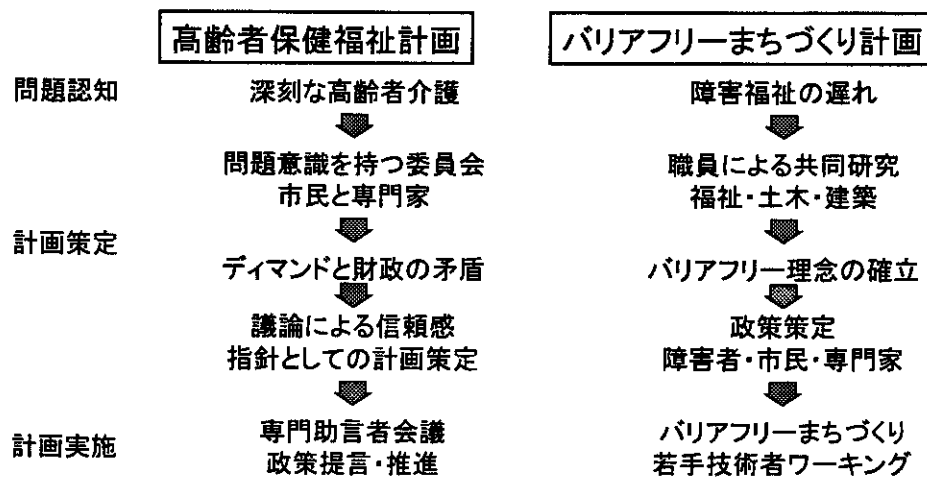


図10 出雲市における政策立案事例

表6 佐田町健康なまちづくりプログラム

- 高齢者保健福祉計画(1994)
- エンゼルプラン(1997)
- 障害者プラン(1998)
- 新高齢者保健福祉・介護保険計画(1999)
- 健康さだ21(2000)
- さだ福祉の森大学(2000)

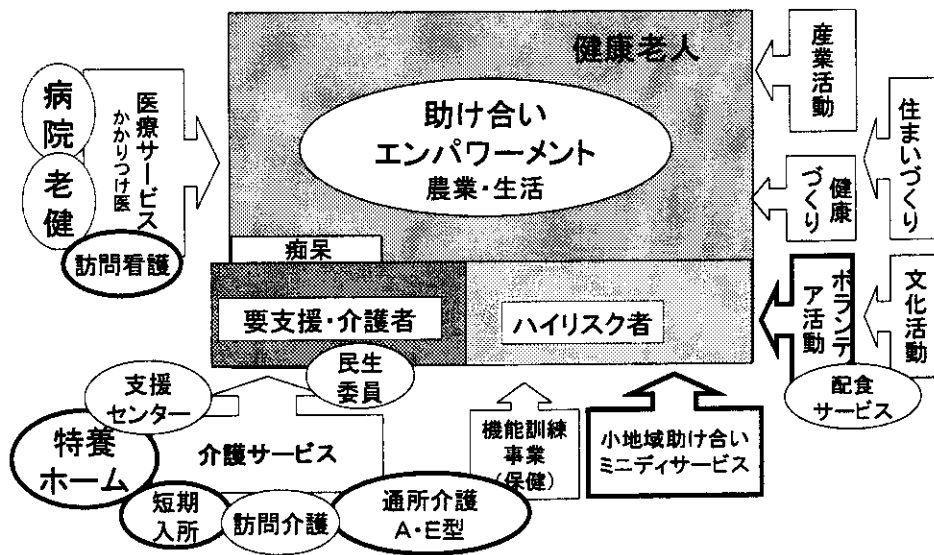


図10 佐田町における高齢者ケアシステム(2001)

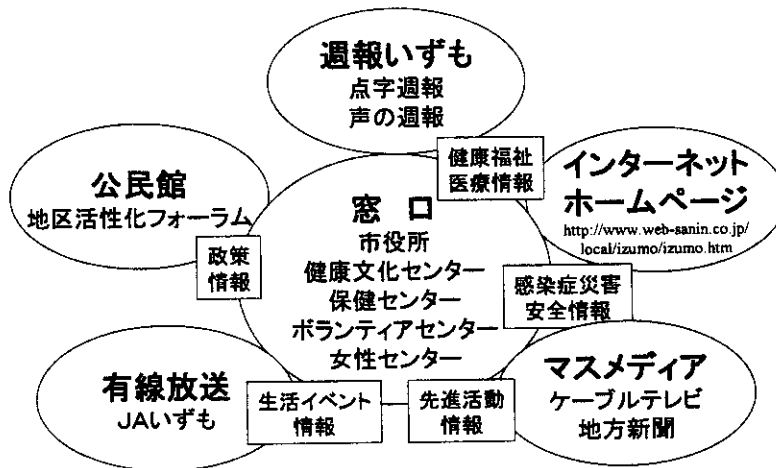


図11 出雲市健康なまちづくり情報システム

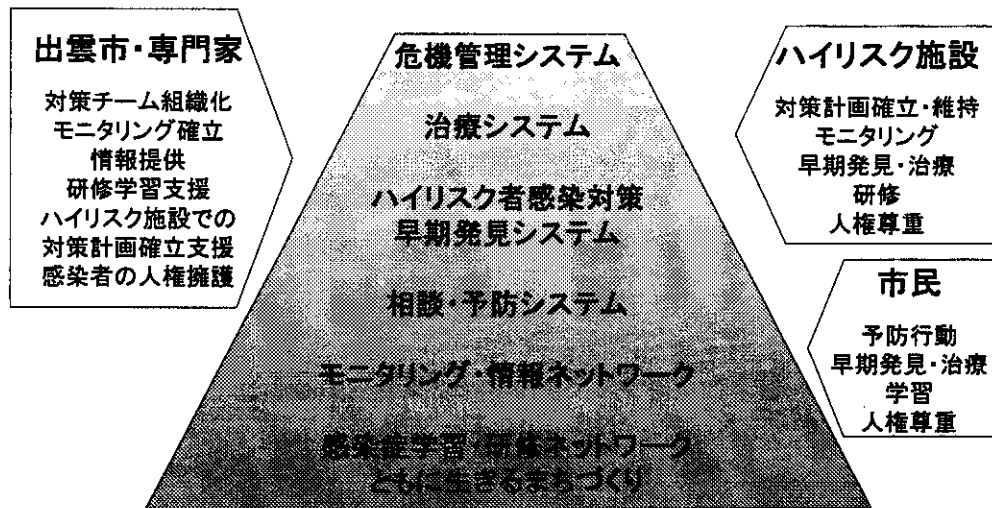


図12 出雲市における感染症対策

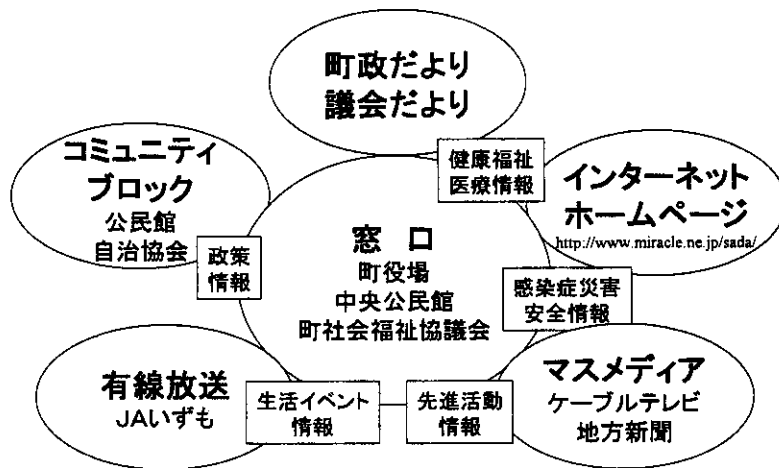


図13 佐田町健康なまちづくり情報システム

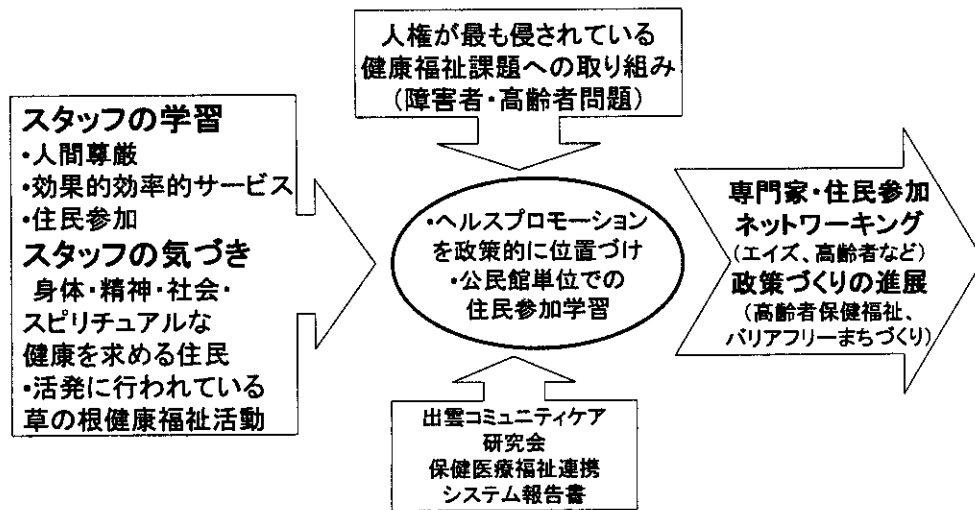


図14 出雲市健康なまちづくり政策作成システム：準備期(1994-6)

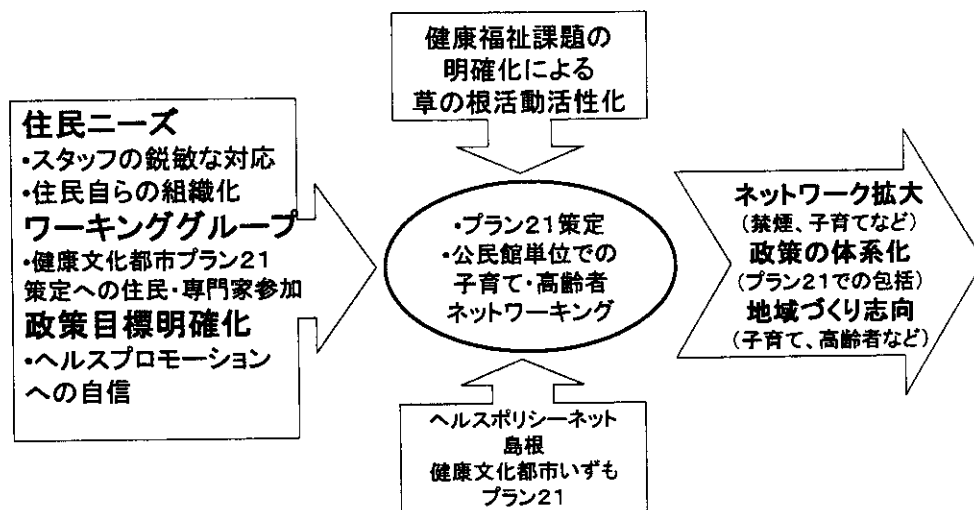


図15 出雲市健康なまちづくり政策作成システム：確立期(1997-8)

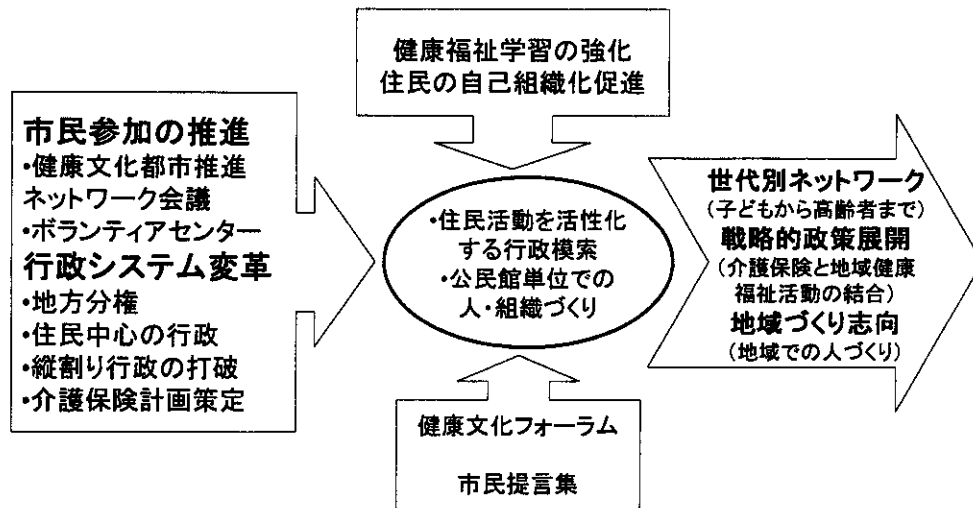


図16 出雲市健康なまちづくり政策作成システム：実行期(1999-2001)

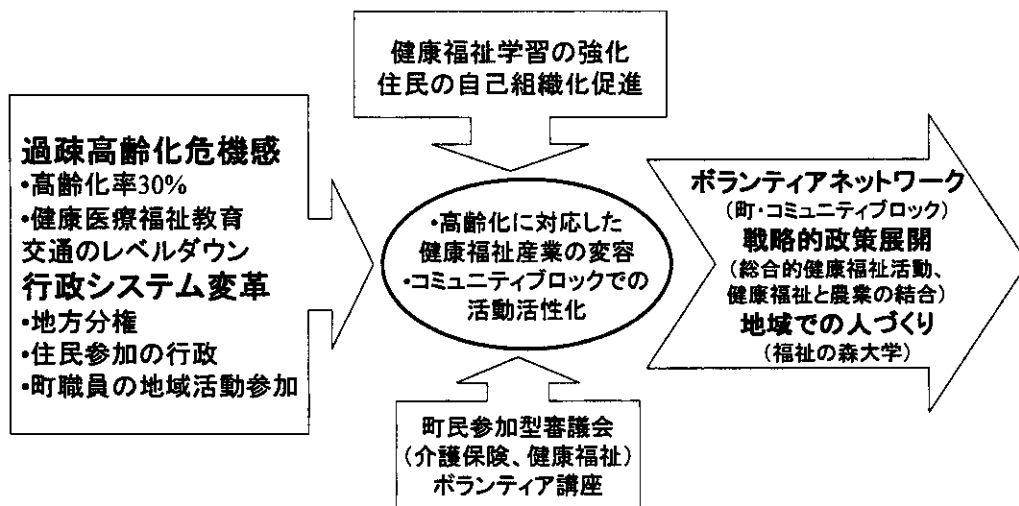


図17 佐田町健康なまちづくり政策作成システム

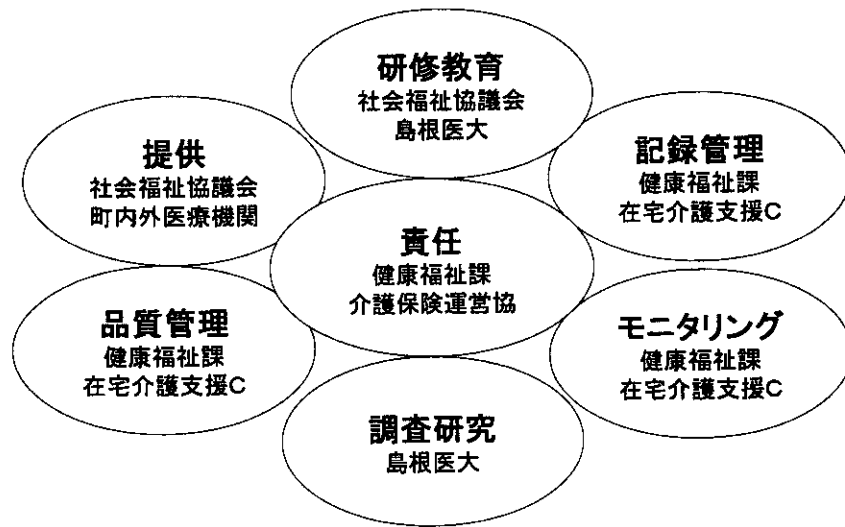


図18 佐田町介護保険サービスシステム

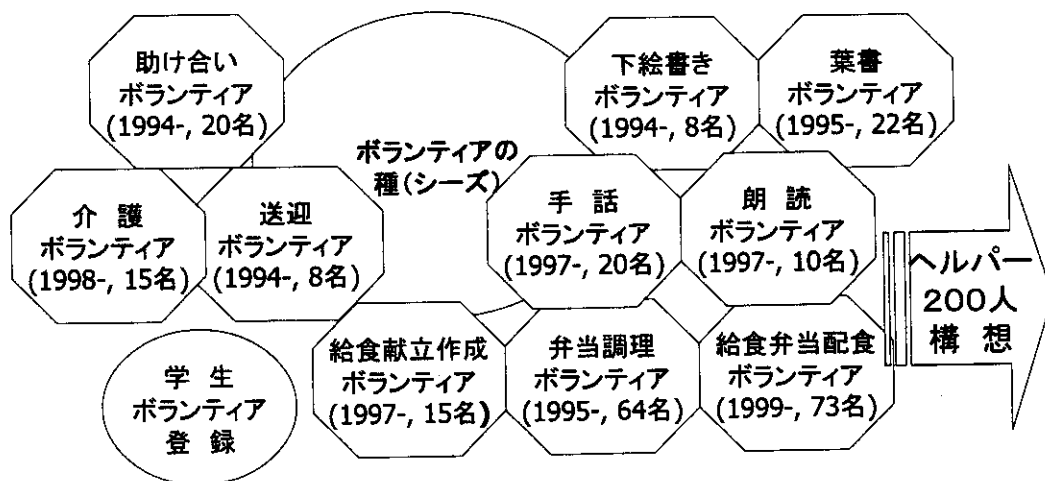


図19 佐田町ボランティア活動

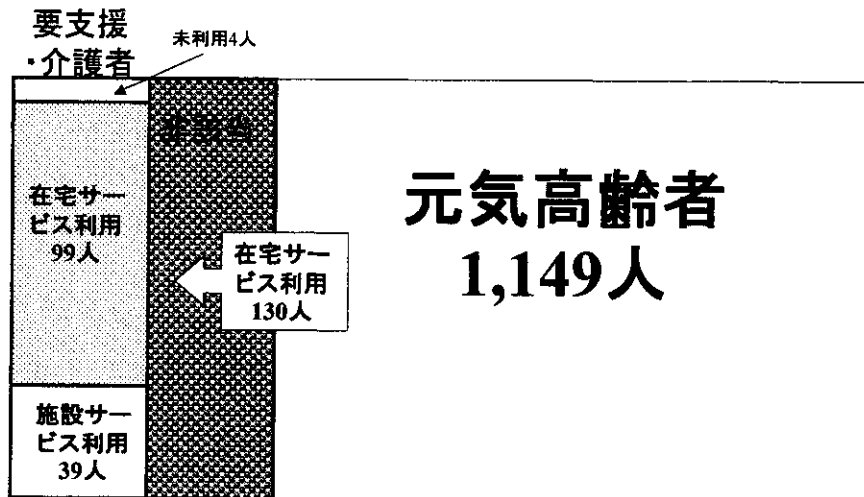


図20 佐田町における高齢者サービス状況
(平成9年度介護認定モデルによる推計、1997)

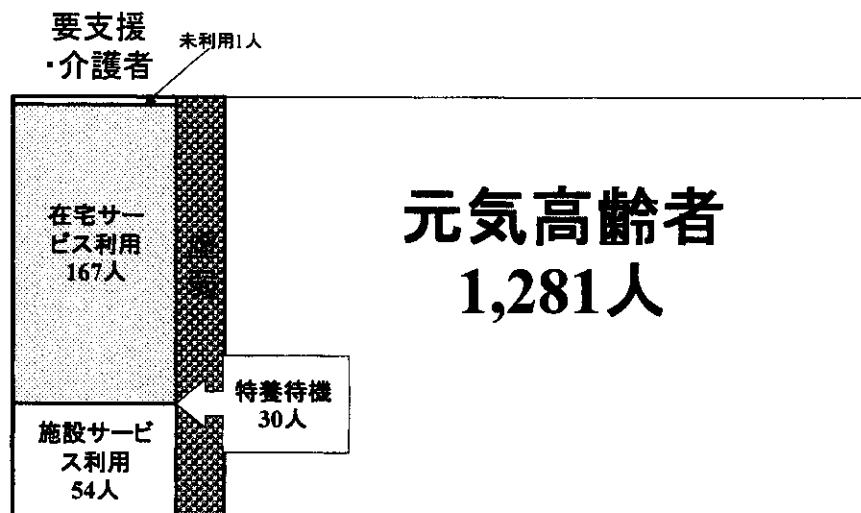


図21 佐田町における高齢者サービス状況
(平成12年度介護認定モデル、2000. 10)

表7 政策樹立と参加型行動研究

過程	行動目標	主な関係者・機関								参加型行動研究	
		社会的関係者				行政の関係者			政治の関係者		
		市民 グループ	関係 団体	マス メディア	協議会	管理者	スタ ッフ	調整 会議	議員		議会
準備	自発的市民活動	●		◎						◎	人類生態学的アプローチ 社会・疫学調査 ブレインストーミング 問題解決・連関分析 複数計画策定
	ニーズ明確化	○	○	◎		●	◎	○			
	協議会設置	○	○	○		○	◎	◎		◎	
	問題分析・資源評価 解決方略策定	○	○		●	○	◎	◎		○	
調整	解決方略査定				○	●				◎	最適化技法 コミュニケーション技法 スケジューリング 意志決定技法
	関係団体・政策との調整		◎		○	◎	○	◎		◎	
	実行計画策定	○	○		◎	◎	●	○			
	選択・意志決定			◎	○	◎				●	
実行	教育・研修	●		◎	○	○	◎				学習計画技法 組織工学・ゲーム理論 重要度評価 コーディネーション
	組織化	◎	○	○	○	◎	◎		○		
	財源・権限	○	○		○	●				◎	
	実施調整		◎			◎	●	◎		○	
評価・修正	目標達成評価	○		○	●	◎	○			◎	社会学・疫学 プロセス工学 組織工学 未来予測技法
	プロセス評価	○			○	◎	●			◎	
	人材・組織評価	○	○		○	●	○			◎	
	終結・修正	◎	○	○	◎	●	○	○		◎	

● 最重要 ◎ 重要 ○ 補完的

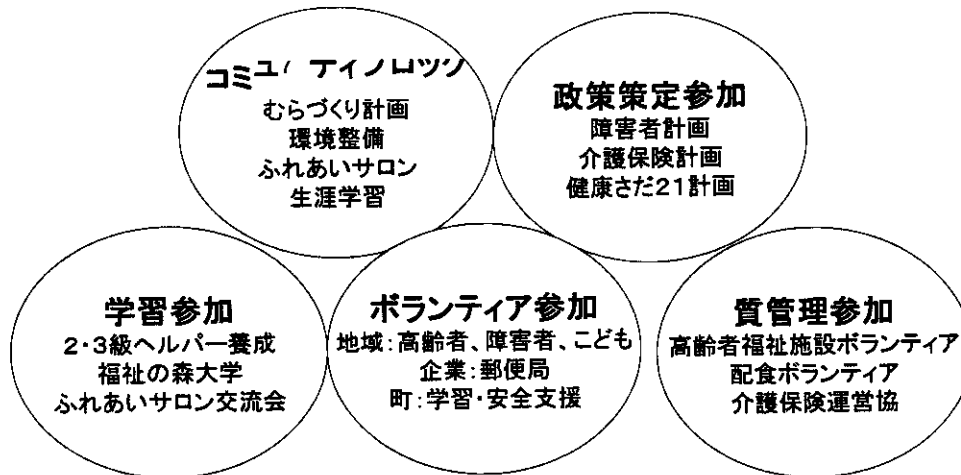


図22 佐田町健康なまちづくり
住民参加システム

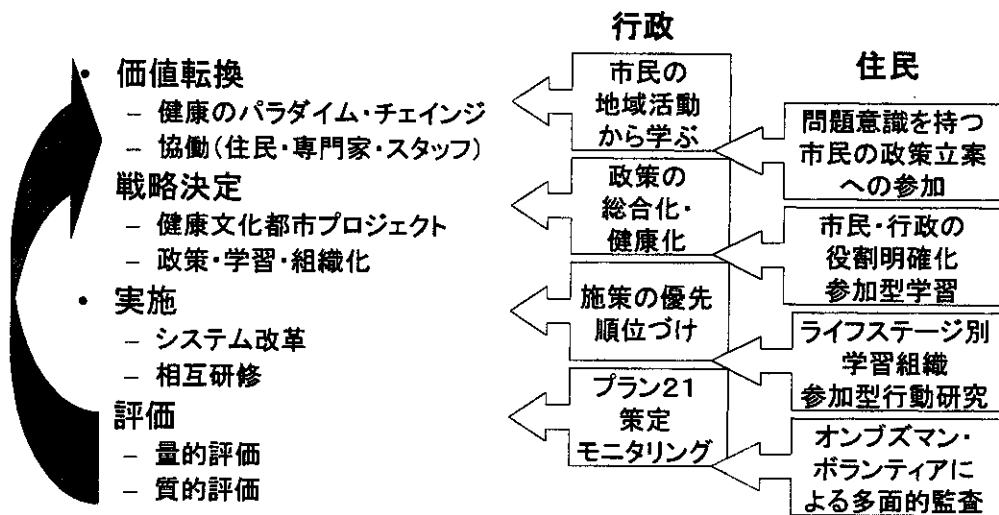


図23 出雲市健康なまちづくりエンパワメント

表9 出雲市における健康学習ネットワーク

学習ネットワーク	目的	対象	主な連携組織
●子育て学習 ●子育てサポーター養成	子育て支援 子育て支援	若い両親 女性	子育てサークル、子育てサポーター女性グループ、ボランティアグループ 主任児童委員、スクールヘルパー
●KYB健康教育	生きる力の養成	幼児学童	兩中校区健康を考える会
●すこやかウォーク	運動の習慣づけ	学童とその親 壮年	教育委スポーツ振興課 地区ウォーク団体、地区交対協
●エイズ学習 ●禁煙教室	共生・エイズ予防 禁煙	学童・青年 育壮年	小中学校、企業 禁煙ネットワーク、医療機関
●はつらつ健康体験学習講座	栄養・運動・休養	壮年	スポーツ指導者、島根医大 レクリエーション指導者、卒業生
●いきいき健康セミナー	老年力の向上	老年	老人クラブ、スポーツ指導者 医療福祉専門家
●在宅ケア研究会講演会・シンポ	在宅ケア・福祉	市民、専門家 行政スタッフ	出雲医師会、民生委員会 福祉施設
●健康文化市民フォーラム	健康文化都市の 成果と課題の議論	市民、専門家 行政	各学習ネットワーク

表10 痴呆高齢者グループワークの経過

- 1994年8月
 - 入浴サービス開始
 - 対象:長期臥床者
 - 場所:老人福祉センター(温泉)
 - 温泉にリフト設置し、入浴困難者の入浴支援
- 1996年
 - 痴呆高齢者の増加
 - B型デイサービスで対応困難
 - ヘルパー訪問の対応困難
 - 入浴困難な痴呆高齢者
 - 時間延長と回数増の要望
 - 個別ケアの必要性
- 1998年1月
 - 痴呆グループワーク開始
 - 登録者10名
 - ボランティア、保健婦、介護支援センター、福祉専門員によるチームケア
- 1999年6月
 - 介護保険への対応準備
 - デイサービスに組み込み
- 2000年10月
 - E型デイサービス「ひだまりの家」開設

表11 ボランティアの学んだもの

- 痴呆高齢者の個別性
 - 人生の重み、病前性格、痴呆の病状・重症度
- 痴呆高齢者の感情変化
 - 急激に変化する感情、感情変化にあわせた対応
- 老いの受容
 - 痴呆・老いの意味、自らの老いと重ね合わせ
- 地域でともに生きる
 - 共に生きられる地域の基盤づくり
 - 介護保険計画策定委員、ボランティア(高齢者施設、ミニデイサービス)